

令和2年度西成区運営方針（素案）から(案)への修正一覧

資料3

※網掛けの項目は時点更新などの簡易な修正で、内容などを修正しているのは網掛けのない項目です。

太字は修正・削除

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
【様式1】1ページ 令和2年度 区・局運営の 基本的な考え方(区・局長 の方針)	西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えている。それらを解決するため、「1 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち」「2 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち」「3 災害に強いまち、犯罪が起こりにくく、安心安全に暮らせるまち」「4 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち」に向けた施策や支援などを重点的に取り組んでいく。西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組みを推進する。さらに、子育て支援の充実や重大な児童虐待ゼロに向けて区の特性を 活かした新たな 対策を進めていく。 また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。	西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えている。それらを解決するため、「1 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち」「2 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち」「3 災害に強いまち、犯罪が起こりにくく、安心安全に暮らせるまち」「4 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち」に向けた施策や支援などを重点的に取り組んでいく。西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組みを推進する。さらに、子育て支援の充実や重大な児童虐待ゼロに向けて区の特性に 応じ、一層の 対策を進めていく。 また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。	より適切な表現に修正
【様式1】1ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-1-1 【地域防災活動事業-地区防災計画を活用した地域防災力の向上-】	○2予算額 5,231千円	○2予算額 5,952千円	事業内容の見直し
【様式1】2ページ 経営課題4 あいりん地域対策 具体的取組4-1-1 【不法投棄対策】	○2予算額 112,730千円	○2予算額 110,997千円	事業内容の見直し
【様式2】3ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-1-2 【こども食堂支援事業】	○2予算額 4,658千円	○2予算額 4,958千円	事業内容の見直し
【様式2】3ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-1-3 【障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業】	○事業名 【障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業 (仮) 】	○事業名 【障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業 (仮) 】	事業名称が確定したため

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
【様式2】4ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-2-1 【西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)】	○2予算額 221千円	○2予算額 186千円	事業内容の見直し
【様式2】4ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-2-1 【西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)】	○前年度までの実績 〈平成30年度〉アンケート結果:勉強時間が増えたと答えた生徒 61.4% 参加者数:鶴見橋中学校5人、玉出老人憩いの家39人、 たちばな会館18人 計62人 〈令和元年度〉参加者数:鶴見橋中学校4人、玉出老人憩いの家 29人 、 たちばな会館 16人 計 49人(8月末現在)	○前年度までの実績 〈平成30年度〉アンケート結果:勉強時間が増えたと答えた生徒 61.4% 参加者数:鶴見橋中学校5人、玉出老人憩いの家39人、 たちばな会館18人 計62人 〈令和元年度〉参加者数:鶴見橋中学校4人、玉出老人憩いの家 34人 、 たちばな会館 21人 計 59人(12月末現在)	時点更新
【様式2】5ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-2-2 【基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)】	○当年度の取組内容 ・区内の小学校3・4年生を対象に、夏休みや平日の放課後及び土曜日の時間を利用し、学力の基礎となる国語・算数を中心に集中的な学習支援を行う。 ・学習意欲を高め、基礎学力の向上や学習習慣の定着をめざす。 対象児童数:352名 学習時間: 50時間	○当年度の取組内容 ・区内の小学校3・4年生を対象に、夏休みや平日の放課後及び土曜日の時間を利用し、学力の基礎となる国語・算数を中心に集中的な学習支援を行う。 ・学習意欲を高め、基礎学力の向上や学習習慣の定着をめざす。 対象児童数:352名 学習時間: 45時間	事業内容の見直し
【様式2】5ページ 経営課題1 子どもが育つ環境の充実 具体的取組1-2-2 【基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)】	○2予算額 8,363千円	○2予算額 7,744千円	事業内容の見直し
【様式2】6ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	○現状(課題設定の根拠となる現状・データ) 〔地域活動〕 ・ 地域団体や市民、NPO、企業などいろんな方々が連携し、協働することによって、まちづくりに関する活動が進められていると感じる区民の割合 平成29年度:32.1% 平成30年度:33.3% ・ 地域活動に参加していると答えた区民の割合 平成29年度:18.3% 平成30年度:19.8%	○現状(課題設定の根拠となる現状・データ) 〔地域活動〕 ・ 取組数と自律度の推移 地域活動協議会による自律的な地域運営に向けて、まちづくりセンターが有する専門的なスキル・ノウハウを活用しながら支援を行ってきたことで、取組の増加や自律度の向上は見られるものの、地域住民の参加が少ない地域や、地域特性に応じた取組が進んでいない地域があり、また、取組や自律度の進展は逡減傾向にある。 ・ 地域活動協議会の意義や求められる機能の理解 地域活動協議会の意義や地域活動協議会に求められる準行政的機能や総意形成機能について、地域活動協議会構成団体の理解が促進されているものの、理解度はそれぞれ58.2%、60.6%にとどまっている。	区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなり、それに付随した修正

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
<p>【様式2】6ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり</p>	<p>要因分析(めざすべき将来像と現状に差が生じる要因の分析結果) 〔地域活動〕 ・地域への関わり、人と人とのつながりの希薄化がみられ、様々な地域活動の情報が区民に十分に伝わっていない状況である。 ・地域活動に対しての新たな人材の担い手の発掘・人材の確保が進んでおらず、世代交代への取組が進んでいない状況である。</p>	<p>要因分析(めざすべき将来像と現状に差が生じる要因の分析結果) 〔地域活動〕 ・地域への関わり、人と人とのつながりの希薄化がみられ、様々な地域活動の情報が区民に十分に伝わっていない状況である。 ・地域活動に対しての新たな人材の担い手の発掘・人材の確保が進んでおらず、世代交代への取組が進んでいない状況である。 ・地域活動協議会の意義や求められる機能について、理解を促進するための取組が十分ではないと考えられる。</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなり、それに付随した修正</p>
<p>【様式2】6ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり</p>	<p>課題(上記要因を解消するために必要なこと) 〔地域活動〕 ・地域活動へ関わりが薄かった人が活動に参加できるような仕組みを構築する必要がある。 ・地域における担い手の固定化及び高齢化が進行しており、今後の地域活動を見据えた若年層を含む新たな担い手の確保が必要である。</p>	<p>課題(上記要因を解消するために必要なこと) 〔地域活動〕 ・地域活動へ関わりが薄かった人が活動に参加できるような仕組みを構築する必要がある。 ・地域における担い手の固定化及び高齢化が進行しており、今後の地域活動を見据えた若年層を含む新たな担い手の確保が必要である。 ・地域活動協議会の意義や求められる機能について理解が深まるよう、積極的な働きかけや情報発信が必要である。</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなり、それに付随した修正</p>
<p>【様式2】7ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-1-1 【地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業】</p>	<p>○前年度までの実績 (令和元年度) ・エリアリノベーションフォーラムの開催(8月・9月) ・地域密着型イベント新今宮フェスティバルの実施(10月)</p>	<p>○前年度までの実績 (令和元年度) ・エリアリノベーションフォーラムの開催(8月・9月) ・地域密着型イベント新今宮フェスティバルの実施(10月・11月) ・空き店舗等の改修補助 申請受付:1件</p>	<p>時点更新</p>
<p>【様式2】8ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-1-2 【新今宮エリアブランド向上事業】</p>	<p>○当年度の取組内容 大阪ミナミの活性化をめざす鉄道事業者や宿泊事業者との連携のもと、大阪ミナミの新たな玄関口として「新今宮エリア」の歴史・文化・にぎわい等の魅力を発信し、「新今宮エリア」のブランディングを図る。 ・鉄道・宿泊事業者及び本市(西成区・浪速区・経済戦略局)において実行委員会を設立 ・テストマーケティングを実施し、効果的な戦略の策定 ・発信ツールの準備</p>	<p>○当年度の取組内容 大阪ミナミの活性化をめざす鉄道事業者や宿泊事業者との連携のもと、大阪ミナミの新たな玄関口として「新今宮エリア」の歴史・文化・にぎわい等の魅力を発信し、「新今宮エリア」のブランディングを図る。 ・西成区・浪速区・経済戦略局の3局区が民間事業者と連携し、テストマーケティングなどを実施しながら、エリアブランド確立に向けたターゲット設定や資源の選定など、エリアの魅力を効果的に発信するためのプロモーション戦略を検討・策定 ・発信ツールの準備</p>	<p>より適切な表現に修正</p>

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
<p>【様式2】8ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-1-2 【新今宮エリアブランド向上事業】</p>	<p>○プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標) 周辺駅乗降者数の増 及び 宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合の増加(前年度比較) 【撤退・再構築基準】 上記目標を達成できなかった場合には、事業の再構築を図る。</p>	<p>○プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標) ・新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる歴史・文化・賑わいなど観光の魅力を5つ以上紹介する民間の情報誌又はWEBページ等の特集件数: 3件以上 ・宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合: 75%以上 【撤退・再構築基準】 宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合50%未満の場合には、事業の再構築を図る。</p>	<p>指標の見直し</p>
<p>【様式2】8ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-1-3 【西成区魅力発信事業】</p>	<p>○2予算額 2,669千円</p>	<p>○2予算額 3,160千円</p>	<p>事業内容の見直し</p>
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり めざす成果及び戦略2-2 【地域活動の支援強化】</p>	<p>○めざす状態<概ね3~5年間を念頭に設定> 地域団体やNPO、企業等様々な活動主体が協働して地域活動が進んでいる状態</p>	<p>○めざす状態<概ね3~5年間を念頭に設定> 防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなったため</p>
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり めざす成果及び戦略2-2 【地域活動の支援強化】</p>	<p>○アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標) 区民モニターアンケートにおいて、「地域のまちづくりに関する活動が地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められている」と感じる区民の割合が令和3年度までに平成30年度と比して20%の向上</p>	<p>○アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標) 地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合 (2年度:82% 5年度:90%)</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなったため</p>
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり めざす成果及び戦略2-2 【地域活動の支援強化】</p>	<p>○戦略(中期的な取組の方向性) ・地域活動協議会の自律的な運営 ・自律的な運営に向けた新たな担い手の確保、地域公共人材の活用を含めた人材の育成 ・CB/SBの活用を含め、自主財源の確保を図りつつ、地域資源を活用した地域活動の実施 ・企業やNPO等の、地域活動への参画の促進 ・多様な媒体を通じての広報活動の実施</p>	<p>○戦略(中期的な取組の方向性) 地域活動協議会のめざすべき姿に向けて、地域の実情に即したきめ細かな支援を行い、仕組みの定着を図ることで、より多くの住民参加による自律的な地域運営を実現する。</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなったため</p>
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-1 【地域コミュニティ支援事業】</p>	<p>○事業名 【地域コミュニティ支援事業】</p>	<p>○事業名 【地域コミュニティ支援事業(改革の柱4-1)】</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなったため</p>

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-1 【地域コミュニティ支援事業】</p>	<p>○当年度の取組内容 地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組めるよう、地域活動協議会を支援し、新たな人材確保と地域力の維持・向上をめざす。 ・地域活動協議会補助事業 全16地域 ・区ホームページやFacebookなどによる地域活動協議会の取組に関する情報発信の実施 ・中間支援組織による支援 ①組織運営や、会計処理にかかる支援 ②新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働、及び地域公共人材の活用にかかる支援 ③地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(企業とのマッチング等、CB/SBを含めた支援)(研修会などの実施:年1回以上) ④市民活動にかかる支援ツール等の情報提供及びその活用にかかる支援(情報提供:年2回以上)</p>	<p>○当年度の取組内容 地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組めるよう、地域活動協議会を支援し、新たな人材確保と地域力の維持・向上をめざす。 ・地域活動協議会補助事業の実施(全16地域) ・地域活動協議会の活動状況や自律の状況の把握、地域カルテ更新の支援など通じて地域活動協議会の課題を共有したうえで、地域の実状に即したきめ細やかな支援を行う。 ・地域の自主財源の確保に向けた取組みとして、CB/SBの実施に向けた支援を行う。 ・区ホームページやFacebookなどによる地域活動協議会に関する情報発信を行う。 ・地域活動協議会における組織運営や、会計処理にかかる支援を行う。 ・新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働にかかる支援を行う。 ・地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(地域カルテの更新支援や地域資源の活用等)(研修会などの実施:年1回以上) ・市民活動にかかる支援ツール等の情報提供及びその活用にかかる支援(情報提供:年2回以上)</p>	<p>区長会での議決により、「めざす成果及び戦略」に、地域活動協議会に関する項目を24区統一表記することとなり、それに付随した修正および、事業内容の見直し(令和2年度より直営での支援となる)による修正</p>
<p>【様式2】9ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-1 【地域コミュニティ支援事業】</p>	<p>○プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標) 本市の実施するアンケートにより、まちづくりセンター等の支援を受けた団体が支援に満足している割合 88%以上</p>	<p>○プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標) 本市の実施するアンケートにより、区の支援を受けた団体のうち、支援に満足している団体の割合 88%以上</p>	<p>事業内容の見直し(令和2年度より直営での支援となる)による修正</p>
<p>【様式2】11ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-3-1 【西成版サービスハブ構築・運営事業】</p>	<p>○前年度までの実績 令和元年8月より事業開始(8月～9月支援開始実績:14件)</p>	<p>○前年度までの実績 令和元年8月より事業開始(8月～1月支援開始実績:40件)</p>	<p>時点更新</p>
<p>【様式2】14ページ 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-4-1 【人権尊重のまちづくり】</p>	<p>○前年度までの実績 (30年度) ・人権を考える区民のつどい 2回 ・人権講座 3回 ・西成区広報紙への人権コラム掲載 4回</p>	<p>○前年度までの実績 (令和元年度) ・人権を考える区民のつどい 2回 ・人権講座 3回 ・西成区広報紙への人権コラム掲載 4回</p>	<p>時点更新</p>
<p>【様式2】15ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策</p>	<p>○現状(課題設定の根拠となる現状・データ) ・特定空家認知件数 ※特定空家:管理不全などにより安全、衛生、景観等の面で近隣住民の生活環境に支障をきたす空家 令和元年9月末時点 西成区内 103件</p>	<p>○現状(課題設定の根拠となる現状・データ) ・特定空家認知件数 ※特定空家:管理不全などにより安全、衛生、景観等の面で近隣住民の生活環境に支障をきたす空家 令和元年12月末時点 西成区内 102件</p>	<p>時点更新</p>

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
【様式2】16ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-1-1 【地域防災活動事業-地区防災計画を活用した地域防災力の向上-】	○2予算額 5,231千円	○2予算額 5,952千円	事業内容の見直し
【様式2】16ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-1-1 【地域防災活動事業-地区防災計画を活用した地域防災力の向上-】	○前年度までの実績 平成28年度～令和元年度にかけて全16地域で地区防災計画を作成(予定) 令和元年度防災訓練実施数 6地域(予定)	○前年度までの実績 平成28年度～令和元年度にかけて全16地域で地区防災計画を作成(予定) 令和元年度防災訓練実施数 6地域(予定)	時点更新
【様式2】17ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-1-2 【地域防災活動事業-地域防災の担い手の発掘・育成-】	○当年度の取組内容 地域防災リーダーに加え、防災協力事業所や学生などを対象とした講習会の実施など、地域防災の新たな担い手の発掘・育成及び連携強化に取り組む。 対象:地域防災リーダー16地域、防災協力事業所 41事業所(令和元年10月1日現在) 、区内中高生 ・防災アドバンス講習会を2回開催	○当年度の取組内容 地域防災リーダーに加え、防災協力事業所や学生などを対象とした講習会の実施など、地域防災の新たな担い手の発掘・育成及び連携強化に取り組む。 対象:地域防災リーダー16地域、防災協力事業所 42事業所(令和2年1月31日現在) 、区内中高生 ・防災アドバンス講習会を2回開催	時点更新
【様式2】18ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-2-1 【防犯対策事業】	○前年度までの実績 H30 ・防犯カメラ設置補助 8台 ・防犯ボランティア活動団体への支援 17 団体 ・防犯啓発キャンペーン実施(ひったくり防止カバー取付) ・特殊詐欺防止キャンペーン実施 ・小学校、幼稚園等での防犯教室開催	○前年度までの実績 令和元年度 ・防犯カメラ設置補助 8台(予定) ・防犯ボランティア活動団体への支援 16 団体 ・防犯啓発キャンペーン実施(ひったくり防止カバー取付) ・特殊詐欺防止キャンペーン実施 ・小学校、幼稚園等での防犯教室開催	時点更新
【様式2】19ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-2-2 【自転車等安全利用啓発事業】	○前年度までの実績 平成30年度 ・交通安全区民大会実施(5・9月) ・交通安全運動等での啓発活動(5・9月) ・めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン(6・10・12・3月) ・放置自転車啓発指導員の配置 ・自転車対策連絡協議会開催 ・広報紙による自転車特集	○前年度までの実績 令和元年度 ・交通安全区民大会実施(5・9月) ・交通安全運動等での啓発活動(5・9月) ・めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン(6・12・2月) ・放置自転車啓発指導員の配置 ・自転車対策連絡協議会開催 ・広報紙による自転車特集	時点更新
【様式2】20ページ 経営課題3 防災・防犯・安全対策 具体的取組3-3-1 【空家等対策推進事業】	○前年度までの実績 平成28年度 是正件数 11件 平成29年度 是正件数 6件 平成30年度 是正件数 16件	○前年度までの実績 平成28年度 是正件数 11件 平成29年度 是正件数 6件 平成30年度 是正件数 16件 令和元年度 是正件数 33件 ※1月31日現在	時点更新
【様式2】22ページ 経営課題4 あいりん地域対策 具体的取組4-1-1 【不法投棄対策】	○2予算額 112,730千円	○2予算額 110,997千円	事業内容の見直し

ページ・項目	変更前(素案)	変更後(案)	修正理由
<p>【様式2】24ページ 経営課題4 あいりん地域対策 具体的取組4-2-1 【結核患者の早期発見・早期治療】</p>	<p>○当年度の取組内容 ・あいりん地域内の患者発生アパートにおいて個別受診勧奨を実施することによりハイリスク健診を強化する。 ・あいりん地域内健診を月3回以上実施し、関係機関と連携して受診の徹底をはかる。 ・あいりん地域住民に対して、生保担当者や介護支援者等と連携して定期受診を勧奨する。</p>	<p>○当年度の取組内容 ・あいりん地域内の患者発生アパートにおいて個別受診勧奨を実施することによりハイリスク健診を強化する。 ・あいりん地域内健診を月3回以上実施し、関係機関と連携して受診の徹底をはかる。 ・あいりん地域住民に対して、生活保護担当者や介護支援者等と連携して定期受診を勧奨する。</p>	<p>より適切な表現へ修正</p>
<p>【様式2】24ページ 経営課題4 あいりん地域対策 具体的取組4-2-1 【結核患者の早期発見・早期治療】</p>	<p>○前年度までの実績 平成26年:29.2% 平成27年:20.4% 平成28年:24.7% 平成29年:30.4% 平成30年:21.8%(概数値)</p>	<p>○前年度までの実績 平成26年:29.2% 平成27年:20.4% 平成28年:24.7% 平成29年:30.4% 平成30年:23.5%</p>	<p>時点更新</p>
<p>【様式2】25ページ 経営課題4 あいりん地域対策 具体的取組4-2-1 【結核患者の支援の充実】</p>	<p>○前年度までの実績 平成27年:1.7% 平成28年:2.2% 平成29年:2.9%</p>	<p>○前年度までの実績 平成27年:1.7% 平成28年:2.2% 平成29年:2.9% 平成30年:1.5%</p>	<p>時点更新</p>